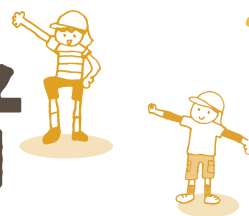
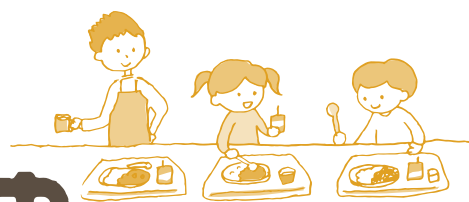


今日はみんなの先生。

平成27年度

保護者の
一日保育者
体験事例集



「保護者の一日保育者体験」って？

保育所・幼稚園等を利用する保護者が一日保育者体験を行うことで、保育に関する保護者の理解が深まるとともに、保護者の子育て力を高めることができます。

期待される効果

親の子育て力の向上



保護者は、自分の子どもの新たな姿を発見したり、他の子どもたちとかわったりする中で、子どもには様々な育ちがあることに気づく機会となります。また、保育者の子どもへの接し方等を見ることで、子どもにどのようにかわればよいか知ることができます。

保護者・保育者の相互理解の促進



保護者と保育者がコミュニケーションを図ることで、相互理解が深まり、信頼関係を構築することができます。

保育・教育の質の向上



保護者を受け入れるための事前準備や保育についての話し合いを行うことにより、よりよい保育の在り方を改めて考えるきっかけになります。

保護者の一日保育者体験、実施してみませんか！

「保護者の一日保育者体験」は、平成23年度から26年度までの4年間で、78園の保育所・幼稚園・認定こども園が実施し、延べ2,249人の保護者が体験しています。



体験した保護者の声

- 園での我が子の様子が分かりました。
- 今後の子育てのヒントが得られました。
- 先生方の保育の大変さを実感しました。
- 先生とじっくり話ができてよかったです。



実施した園の声

- 実際に子どもの姿を見ていただくことで、園での様子が伝わりやすくなりました。
- 家での様子を聞いたり、いろいろな話をしたりすることで、保護者との距離が近くなったと感じています。

本事例集では、本年度の新規実施園と継続して実施している園の取組を紹介しています。保護者にとっても保育者にとっても効果のある取組となっています。

※『保護者の一日保育者体験』については、幼保支援課のホームページで紹介していますので、参考にしてください。

幼保支援課ホームページアドレス <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/311601/>

1 甲浦保育園

東洋町



お母さんが絵本を読んでくれてうれしいな。
(2・3歳児 ぱんだ組)



おしゃべりしながら楽しいね。
(2・3歳児 ぱんだ組)



「もうすぐ私の番だなー。」お母さん先生がお茶を入れてくれるのを待っています。
(2・3歳児 ぱんだ組)

タイムテーブル

- 8:30 一緒に登園・打ち合わせ
子どもたちと遊ぶ
午前中の遊びの補助・片付け
- 11:00 配膳の手伝い・給食試食
- 13:00 そうじ・はみがき・フッ素洗口補助
午睡(寝かしつけ)・担任との話し合い
- 15:10 午後の活動の補助・おやつ試食
- 16:00 外遊び
アンケート記入
一緒に降園

参加した保護者の感想

- 日々の生活の中では、自分の用事が先で、子どものために時間をとることが少なかったのですが、丸一日保育園で過ごしてみても、一日保育者体験は大事なことだと思いました。
- 家で見る顔よりも、友だちと過ごすときの表情が豊かでうれしく思いました。
- 保育士さんはさすがプロですね。命令せずに子どもたちの意思を尊重しうまくかかわっており、すぐに家でも実践したい育児方法だと感じました。
- 子どもたちが「先生、先生」と呼んでくれたので、自分自身も先生になりきることができ、子どもたちのことをとてもかわいく思いました。

お迎えした保育者・園の感想

- 保護者がこの体験をするまでは、自分の子どもだけに目が向いていましたが、みんなの中での我が子の様子を見たことで、子どもに対する見方がよい方に変わってくれたように思います。
- お母さんと気兼ねなく話せるようになり、お母さんもそう思ってくれているように感じます。
- 兄弟二人が母親にべったり甘えてしまい、取り合いの一日になりましたが、日々の仕事が忙しい母親にとって、ゆっくりかわられるよい経験となったようです。今後、子どもの成長についても伝えていきたいと思っています。

2 野市保育所

香南市



お母さんに声をかけてもらうのがうれしくて、近づいています。
(2歳児 たんぼぼ組)



「みんなで、手遊びしよう。」
(2歳児 たんぼぼ組)



お布団して、これからお昼寝。
(1歳 つぼみ組)

タイムテーブル

- 一緒に登所
- 9:00 サンサuntime (全園児と体操・リズム遊び)
子どもたちと好きな遊びをする
- 11:00 配膳手伝い
給食試食
- 12:30 午睡(寝かしつけ)
担任との面談
- 13:00 保護者支援員との面談
アンケート記入
- 14:00 一日保育者体験終了
自由降所

参加した保護者の感想

- ✦ 自分子どもだけでなく、他の子どもの成長の様子が見られてよかったです。我が子も「ママ、ママ」とべったりとくっつかなかったので、保育所での様子も分かり、安心しました。とても楽しかったです。
- ✦ 友だちとのかわりやルールなどを、遊びを通して身に付けているのだと感じました。子どもたちもがんばっているのだと思い、自分もがんばろうと思いました。今日の体験を家庭での過ごし方の参考にします。
- ✦ 保育所での一日の過ごし方が分かってすごくよかったです。全体へ目を向けることの難しさを感じたと同時に、悪いこと、危ないことをしたときの対応が参考になりました。
- ✦ 先生と色々な話ができて、悩みも聞いていただきました。こんな機会はなかなかないので、来年もぜひやりたいです。

お迎えした保育者・園の感想

- ✦ 家庭での我が子の様子しか知らない保護者にとっては、一日保育者体験がそれぞれの子どもの成長の違いについて知る機会となり、育児に対する不安が少なくなったように感じます。
- ✦ 保育所での生活を実際に体験したことで、お便りや言葉では伝わりにくいことも理解していただくことができたと感じます。
- ✦ 園の保育について連絡帳やお便りで知らせていますが、一日保育者体験を通して園の生活を知っていただいたことで、送迎時に口頭で伝えるときに、より理解してもらえ、話しやすくなりました。

3 上分保育園

須崎市



“ふみきり”役になって～カンカンカン…
(5歳児 ふじ組)



抱っこしたり投げてもらったり、楽しい！
(3・4歳児 さくら・ひまわり組)



「うんとこしょ！どっこいしょ！」
(全園児 ホール)

タイムテーブル

- 9:00 一緒に登園
打ち合わせ・登園した子どもたちと遊ぶ
- 10:00 クラスの活動の補助
- 11:00 配膳手伝い
- 12:00 午睡準備・午睡（寝かしつけ）
- 13:00 休憩・面談
- 15:00 午後の活動の補助・おやつ試食
- 16:00 帰りのつどい（修了証渡し）
一緒に降園

参加した保護者の感想

- ✦ 子どもたちと話すときに、同じ目線で話すときよく聞いてくれることを発見しました。
- ✦ 声がけしたり、褒めたりすると、子どもは自然と自分でできて、また、友だち同士一緒に成長しているところも見られ、「すごいな」と思いました。
- ✦ 保育者体験を通して、子どもの成長を近くでみることができ、うれしく思うとともに、保育園の先生たちは毎日こんなに大変な仕事をしているのだと分かり、貴重な体験になりました。
- ✦ 集団生活でルールを守ることや、人の気持ちを考えることなどを、先生方が日々の生活の中で指導してくれていることに感謝の気持ちです。また、我が子に愛されていることを実感しました。
- ✦ 保護者全員が体験すると、保育園での生活等についてもっと理解できると思います。

お迎えした保育者・園の感想

- ✦ 参加された保護者は、子どもに癒され、我が子に愛されていることの確認ができ、親子関係がよくなってきています。親の自尊心や自己肯定感を高めることにもつながり、親支援にもなりました。
- ✦ 日頃、母親に子育てを任せている父親も、子育てや保育の取り組みに協力的になりました。
- ✦ 昨年度、園が統合されたという経緯の中で、転園してきた保護者から一日保育者体験を通して、保育園だけでなく地域のよさも感じたという声をいただき、うれしく思いました。
- ✦ 一日保育者体験をしたことで、保育内容や取り組みを理解していただくことができ、園の味方となっています。



「どんなクリスマスツリーになるかな！」
(3歳児 れんげ組)



「今日は〇〇ちゃんのお母さん先生だよ。」
(4歳児 さくら組)



「ゆっくり眠れますように。トントン。」
(1歳児 たんぼぼ組)

タイムテーブル

〈3歳児以上の例〉

- 9:30 子どもたちと遊ぶ
- 10:00 朝の集まり・活動の補助
読み聞かせ・歌・先生の話
- 10:30 年齢別活動の補助
製作物のお手伝い など
- 12:00 給食準備の補助
子どもたちと一緒に昼食
- 13:00 子どもたちと一緒に園庭遊び
- 13:30 帰りの集まり・活動の補助
読み聞かせ・歌・先生の話
- 14:00 担任との面談・アンケート記入
- 15:00 一日保育者体験終了



参加した保護者の感想



- ✦ 先生方が、子どもたちの手助けをするのか、見守るのかを考えて接していることが勉強になりました。
- ✦ 自分の子どもに対し、今後の接し方を工夫してみようと思いました。
- ✦ 一日保育者体験を通して、園での生活や活動内容を知ることができ、よい機会になりました。これからの育児や生活の参考にしていきたいです。
- ✦ 子どもたちをまとめる先生たちの大変さを目の当たりにしました。子どもたちの様子に応じて保育されている点がよかったと思います。
- ✦ 家では子どもの手伝いをしすぎていたと感じました。できることは待つ、本人にさせることが自信になるし、自立につながるのだと思いました。



お迎えした保育者・園の感想

- ✦ 保護者の方たちは、子どもたちから「今日は〇〇ちゃんのお母さん先生だ」と言われ、接するうちに緊張もほぐれ、楽しそうにかかわっていました。一日を終えると、「今回の体験に参加できてよかった」「来年もやってほしい」という声をたくさんいただきました。園での子どもの様子や保育者の子どもたちへのかかわり方などを知っていただき、改めて相互理解や信頼関係を築くことができました。
- ✦ 保育を見ていただくことに不安がありましたが、「先生の子どもへの対応を見て、安心した」という言葉をいただき、これからの保育に自信をもって取り組むことができました。



「お手伝いして。」「いーよ。」
(4歳児 ばら組)



おやつ時間、「いただきまーす。」
(5歳児 ひまわり組)



力持ちのお父さん。大人気でした。
(5歳児 ひまわり組)

タイムテーブル

- 9:00 子どもと一緒に登園
打ち合わせ・子どもたちと遊ぶ
- 9:45 片付け
- 10:00 朝の集まり・保育活動(活動の補助)
- 11:00 給食配膳手伝い・試食・掃除
- 12:40 午睡準備・寝かしつけ
担任や園長と個人面談
- 14:30 活動の補助・おやつ試食
絵本・紙芝居の読み聞かせなど
- 16:00 子どもと一緒に降園

参加した保護者の感想

- ❖ 今まであまり話したことのない子どもたちともかかわりがもて、よかったです。一度に複数の子どもたちが違う話をするので対応に戸惑いましたが、新たな発見もあり楽しかったです。我が子だけでも大変なのに、たくさん子どもたちを見ている先生方は本当にすごいと思いました。
- ❖ 家では甘えもありますが、園での約束を一人ひとりがきちんと守れているのは、日頃から先生方が話を聞くことのできる環境をつくっているため、子どもたちが聞いて動く経験ができていのだと分かり、感心しました。
- ❖ 園での生活や我が子の様子を知り、大変貴重な時間を過ごすことができ、ありがたく思いました。

お迎えした保育者・園の感想

- ❖ 今年は二年目ということもあり、保育者にも子どもにも戸惑いがなく自然にスタートできました。
- ❖ 二年連続で体験してくださった保護者の方がいたり、「昨年は体験できなかったのが今年」と積極的に参加してくださった保護者の方がいたり、一日保育者体験を継続していくことのよさを実感しました。
- ❖ 今年は初めてお父さんの参加があり、子どもたちはとても嬉しそうでした。お父さん・お母さん、それぞれに魅力があることを改めて実感しました。
- ❖ 今後も引き続き一日保育者体験を行い、保護者と園との信頼関係づくりを心がけていきたいと思えます。

年間スケジュール

- 4月 保護者会総会で『保護者の一日保育者体験』を行うことを伝える
- 6月 一日保育者体験の募集の手紙を家庭に配付する（希望日の返信を添えたもの）
- 6～12月 一日保育者体験の実施



一日保育者体験が終わり、修了証をもらいました。

園で工夫・配慮していること

- 毎年、一日保育者体験を実施しているので、園を修了するまでには、全家庭にできるだけ参加していただけるよう、声をかけ誘うようにしている。
- 保護者には、その子の以前と比べて成長しているところを必ず伝えるようにしている。

園や保護者にこんな変化がありました

- 懇談をすることで、園の生活では予想できない子どもの姿を知ったり、保護者の内面を知ったりできる。それによって、子どもの心情や保護者の子どもに対する思い、子育ての悩み等の理解につながり、保育に活かすことができた。
- 次の保育者体験の時に、以前と比べて子どもの成長したところを互いに喜び合うことができた。
- 楽しみにしている保護者が増えて、「今年はいつから体験できますか」と問い合わせも出てきた。

今後取り組んでみたいこと

- 一日保育者体験に参加してくれる保護者の得意なこと（水泳、サッカー、野球、音楽等）などを知り、保育の中に取り入れて活動を考えたい。
- 一日は長いと思われる保護者もいるので、今、取り組んでいる絵本の読み聞かせボランティアに誘い、保育所の生活に参加してみるところからスタートし、一日保育者体験へとつなげていきたい。

継続して参加した保護者の感想

- ✿ 子ども同士のつい手が出てしまうようなトラブルが減っていて、成長を感じました。
- ✿ 友だちとのかかわりが楽しくなっているのか、私にくっついてこずに、遊びを楽しむ姿が見られました。
- ✿ 日々の仕事が忙しく、子どもとかかわる時間が少ないので、保育者体験を通して、一日子どもと一緒に生活できることがとてもうれしいです。

心温まるエピソード

～2回目の一日保育者体験より～

「お父さん、忙しいと思うけど、お母さんにお仕事を休ませてあげて、保育所に行かせてあげてください」と娘が父親にお願いし、一日保育者体験に参加できることになりました。毎日二人で指折り数え、その日の朝はどうとうこの日が来たと喜びました。

「1回目のときは友だちに、『お母さんと遊んじゃダメ』と言ってしまったけど、今日は言わない」と言って保育所に行ったものの、やっぱり友だちに「お母さんのところにきちゃだめ」と言ってしまった娘。言った後に、はっと口を押さえる姿を見て、成長しているなど感じ、うれしく思いました。

年間スケジュール

- 4月 保護者会総会・保護者会役員会で『保護者の一日保育者体験』の実施について伝える
- 5月 一日保育者体験の案内を配付する
- 7月～3月 一日保育者体験の実施



園で工夫・配慮していること

- 子どもに、友だちのお父さんやお母さんにいっぱい遊んでもらうように伝え、親しみやすい関係を築いていく。
- 保護者が参加しやすいように、半日保育者体験を取り入れたり、案内の配付を2～3か月ごとにし出したりするなど、保護者の意見を聞き、改善しながら実施している。
- 保育者が自然体で保護者を受け入れるよう心がけ、楽しく参加できる雰囲気をつくっている。

園や保護者にこんな変化がありました

- 保護者は、家庭とは違う子どもの姿や周りの子どもの姿にも目を向け、子どもの発達段階や育ちに関心をもってくれるようになった。
- 一人ひとりの子どもに対応している保育者の姿を見ることで、園への理解が得られるようになった。

今後取り組んでみたいこと

- 一日保育者体験者の懇談会をもち、直接意見を聞く場をつくる。
- クラス懇談会などで、一日保育者体験に参加した保護者の話を聞いてもらう場を設定し、これまで体験したことのない保護者に関心をもってもらい、参加者を増やしていきたい。

継続して参加した保護者の感想

今回で3回目です。子どもたちの成長に驚きました。前はみんなで遊んでいる感じでしたが、年長になるとグループになっているのが見えて楽しかったです。また、先生方が個性や自主性を尊重しながら接してくれていることがうれしかったです。

事前にしおりを渡し、当日の朝、流れを確認します。

< 一日保育者体験のしおり >

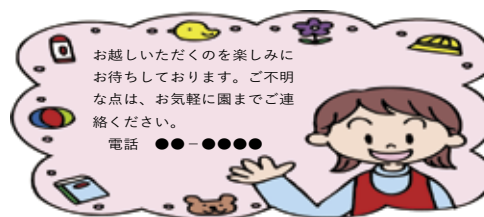
- にじいろ園は全面禁煙です。敷地内でのおタバコはご遠慮ください。
- 保育の妨げとなりますので、ビデオ・カメラ・携帯電話等のご使用はご遠慮ください。
- 服装は動きやすい服装で、靴もいざというとき、走れるものでお越しください。上履き又はスリッパをご持参ください。エプロンは園で用意します。
- 子どもの安全にかかわるためにピアスやネックレス・ブローチ等の装飾品やどがった装飾品等はお控えください。
- 当日は午前8時30分までに登園してください。降園は午後4時となります。
- 保育中は、子どもの呼び捨てはお控えください。
- 保育中にお昼寝前の絵本の読み聞かせなどにご協力していただく予定です。絵本はご家庭で使っているものを持参いただいても、園にある絵本をご利用いただいても結構です。ご自分のお子さんの好きな絵本をご紹介ください。
- 子どもさんが離れにくい場合も遠慮せず一緒に遊んであげてください。他の子どもさんにも目をむけながら楽しくご参加ください。
- 体験中知り得た個人情報については口外しないようお願いいたします。
- 駐車場は、職員駐車場をご利用ください。

にじいろ園からのお知らせ

けがのないようにつくれぐれもお気をつけください。

1日の流れ (0歳児～2歳児)

時間	内 容
8:30	子どもの受け入れ
9:15	おやつ 遊び
11:00	昼食(準備・食事・片付け) 状況により変わることがあります
12:40	クラス活動(絵本、紙芝居など) 昼寝
14:30	起床(排泄・着替え)
15:00	おやつ
16:00	～18:30 延長保育



年間スケジュール

- 4月 入所式で『保護者の一日保育者体験』を行うことを伝える
希望日のアンケートをとり、日程調整をする
- 6月～12月 一日保育者体験の実施



園で工夫・配慮していること

- 和やかな雰囲気を保育士が中心となってつくっていき、保護者同士がつながるように心がけている。
- 子どもの普段の生活を見て、体験して感じてもらいたいで、なるべく行事がない日に行っている。
- 午睡の時間には、保育者だけでなく、保護者同士が話せる時間を設定している。
- 一年を通して、可能な限り1回は保育者体験をしてほしいと保護者にお願ひし、継続して行っている。ほぼ全員が参加してくれるようになっている。

園や保護者にこんな変化がありました

- 保育士と保護者の関係が密になってきたことで、保育所全体も明るくなってきた。
- 保護者が保育所に対して理解があり、協力的である。
- 保護者同士も仲よくなり、気軽に会話する姿も見られるようになってきた。
- 自分の子どもだけでなく他の子どもも含め、子どもの性格や特徴などを理解してもらえた。

今後取り組んでみたいこと

- 誕生会や避難訓練等、内容を理解して手伝ってもらったり、ちょっとした行事の参加も少しずつ取り入れながら、今後も継続していきたい。



毎年、一日保育者体験をしてくれた保護者には修了証を渡していましたが、今年は、手づくりメダルを渡しました。保護者に好評です。



本年度卒園です。保育者体験、楽しかったね。
(5歳児 きりん組)

継続して参加した保護者の感想

✿ 子どもが保育所での生活を楽しめていると感じました。先生たちがずっとニコニコしているのもすごいと思います。私なら疲れが顔に出てしまいそうです。子どもたちの昼寝の間にも、いろいろとすることがあって、保育の大変さも分かりました。とても楽しい一日でした。来年も楽しみです。

✿ 今年は、ほかの保護者とも話ができてとてもよかったです。



平成27年度 保護者の一日保育者体験



✦ 新規実施園

- 1 甲浦保育園(東洋町)
- 2 野市保育所(香南市)
- 3 上分保育園(須崎市)
- 4 認定こども園 潮幼稚学園・うしお保育園(高知市)

✦ 継続実施園

- 5 高知愛児園(高知市)
- 6 芸西保育所(芸西村)
- 7 蓮池保育園(土佐市)
- 8 幼保連携型認定こども園 にじいろ園(津野町)
- 9 東中筋保育所(四万十市)



平成28年3月発行

高知県教育委員会事務局 幼保支援課

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/311601/>

